

ダイワFEグローバル・バリュー (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書 (全体版) 第7期

(決算日 2019年11月19日)

(作成対象期間 2019年5月21日~2019年11月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、割安と判断される世界の株式等に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につかましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2755>
<2756>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	約9年11カ月間 (2016年7月1日~2026年5月19日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	1. ケイマン籍の外国投資信託「ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド」の受益証券 (米ドル建) 2. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の30%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド指数 (配当込み、米ドルベース)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期末(2017年11月20日)	10,576	100	3.5	12,712	9.3	—	98.3	80,432
4期末(2018年5月21日)	10,635	0	0.6	13,438	5.7	—	99.0	68,768
5期末(2018年11月19日)	9,980	0	△6.2	13,014	△3.2	—	97.7	54,088
6期末(2019年5月20日)	10,156	0	1.8	13,752	5.7	—	98.2	47,950
7期末(2019年11月19日)	10,524	150	5.1	15,021	9.2	—	99.2	40,228

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIワールド指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIワールド指数(配当込み、米ドルベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIワールド指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

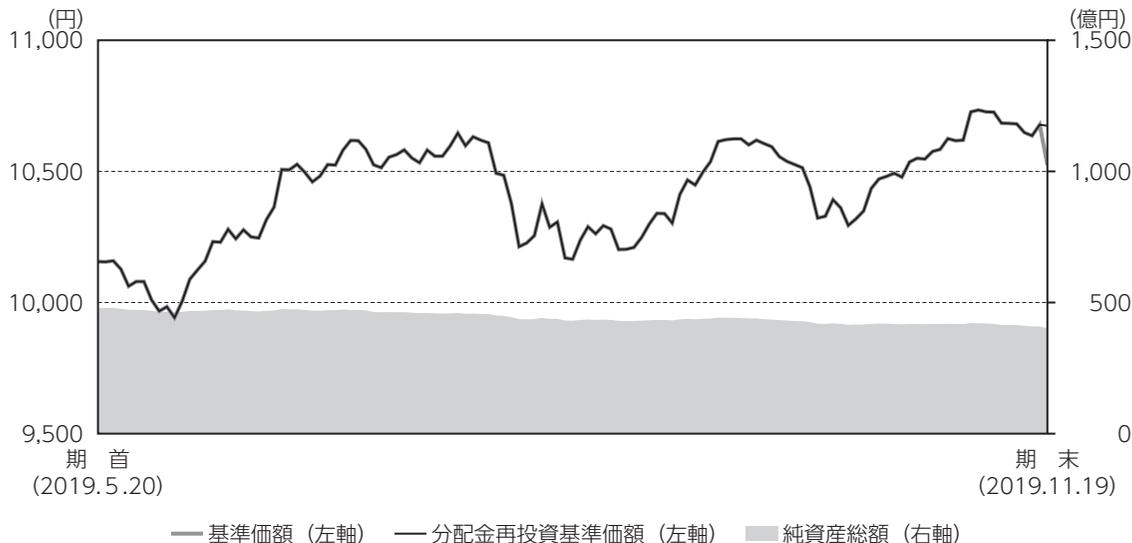
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,156円

期末：10,524円（分配金150円）

騰落率：5.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マスターファンドを通じて割安と判断される世界の株式等に投資し、米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行った結果、主に先進国株式市況および金市況が上昇したことから、基準価額は上昇しました。なお、為替ヘッジにかかるコストは基準価額の下落要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※マスターファンド：ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド

ダイワFEグローバル・バリュー（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C Iワールド指数 (配当込み、米ドルベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比	投 資 組 資 益 入	信 証 比	託 券 率
		騰 落 率		騰 落 率				
(期首) 2019年 5月20日	円 10,156	% -	13,752	% -	% -			% 98.2
5月末	9,984	△1.7	13,444	△2.2	-			98.9
6月末	10,482	3.2	14,119	2.7	-			98.5
7月末	10,609	4.5	14,374	4.5	-			98.8
8月末	10,299	1.4	13,949	1.4	-			99.4
9月末	10,526	3.6	14,261	3.7	-			99.3
10月末	10,617	4.5	14,682	6.8	-			99.4
(期末) 2019年11月19日	10,674	5.1	15,021	9.2	-			99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

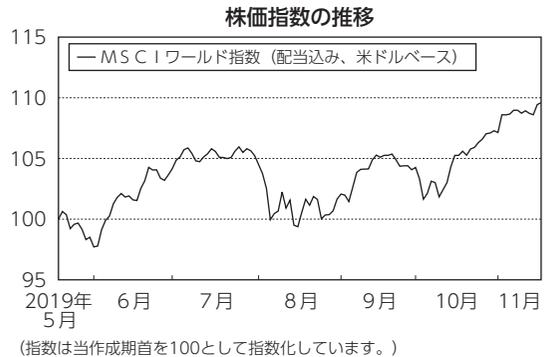
投資環境について

(2019.5.21~2019.11.19)

■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました（米ドルベース）。

先進国株式市場は、当作成期首から2019年5月末にかけて、米中関係の緊張が続いたことから下落しました。7月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退する中、FOMC（米国連邦公開市場委員会）での利下げ期待が徐々に高まったことや、2019年4-6月期決算発表の内容が総じて良好だったことなどを好感して上昇しました。10月上旬にかけては、ボックス圏での推移が続きました。当作成期末にかけては、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の後退や米中貿易摩擦への懸念の後退から上昇しました。



■金市況

金市況は上昇しました（米ドルベース）。

金価格は、当作成期首から2019年8月下旬にかけて、米国とイランの軍事的な緊張の高まりや米中貿易摩擦をめぐる不透明感および世界経済の減速懸念から、安全資産としての需要が高まり、上昇しました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦への懸念の後退から金価格は下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態では、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。なお、米ドル建てのマスターファンドの組入額に対して、原則として米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行うことにより、米ドルと円の為替変動リスクの低減を図ります。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行い、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.5.21~2019.11.19)

■当ファンド

当ファンドは、マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。当作成期の運用にあたっては、マスターファンドへの投資比率を高位に維持しました。また、米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行いました。

■マスターファンド

対象企業の株価が、想定する本源的価値に対し著しく割安であれば投資を行い、割安度が縮小するに従い徐々に売却するという投資行動をとりました。これは、十分に割安な水準で投資を行う方がより安全であると考えているためです。現金比率については、当作成期首は約13%、当作成期末も約13%となり、ほぼ同水準でした。

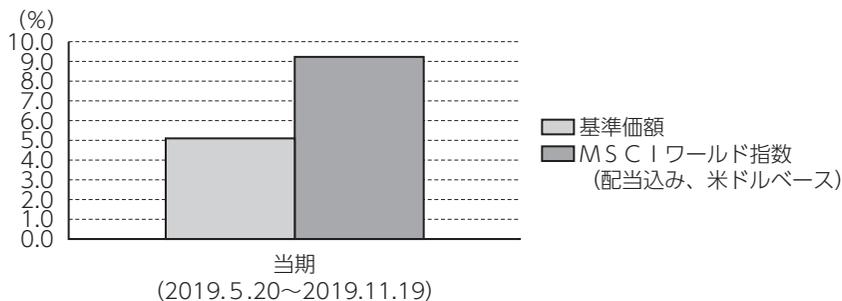
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は先進国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年5月21日 ～2019年11月19日	
当期分配金（税込み） (円)	150	
対基準価額比率 (%)	1.41	
当期の収益 (円)	50	
当期の収益以外 (円)	100	
翌期繰越分配対象額 (円)	524	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益		0.02円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	58.28
(c) 収益調整金		360.64
(d) 分配準備積立金	✓	255.36
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		674.31
(f) 分配金		150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		524.31

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態では、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。なお、米ドル建てのマスターファンドの組入額に対して、原則として米ドル売り／円買いの為替ヘッジを行うことにより、米ドルと円の為替変動リスクの低減を図ります。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行い、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.5.21~2019.11.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.529%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,424円です。
（投 信 会 社）	(14)	(0.136)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(40)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	55	0.532	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

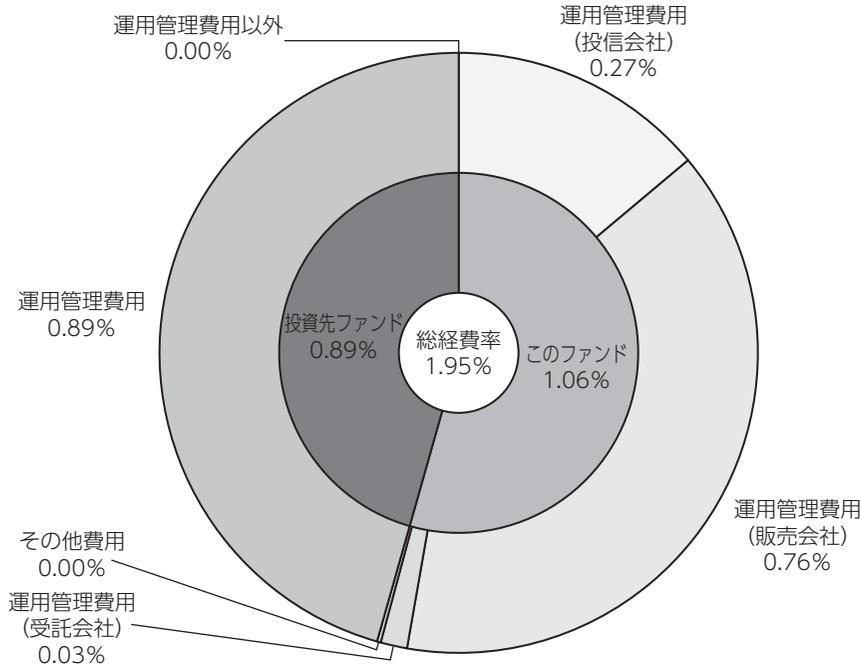
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



総経費率 (①+②+③)	1.95%
①このファンドの費用の比率	1.06%
②投資先ファンドの運用管理費用	0.89%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。
 (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
 (注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
 (注8) 投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2019年5月21日から2019年11月19日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 アメリカ	千□ -	千アメリカ・ドル -	千□ 42.5	千アメリカ・ドル 87,855

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2019年5月21日から2019年11月19日まで)

当				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				FE GLOBAL VALUE FUND (ケイマン諸島)	42.5	9,521,877	224,044

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当		期		末
	□ 数	評 価 額	評 価 額	比 率	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千□	千アメリカ・ドル	千円		%
FE GLOBAL VALUE FUND	173.927033	367,772	39,921,671		99.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	評 価 額	□ 数	評 価 額
		千円		千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	千□ 98		千□ 98	千円 99

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年11月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	39,921,671	95.6
ダイワ・マネー・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	1,855,508	4.4
投資信託財産総額	41,777,279	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.55円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(39,922,592千円)の投資信託財産総額(41,777,279千円)に対する比率は、95.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年11月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	81,125,679,253円
コール・ローン等	1,839,049,314
投資信託受益証券(評価額)	39,921,671,204
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	99,775
未収入金	39,364,858,960
(B) 負債	40,897,212,566
未払金	39,674,344,580
未払収益分配金	573,364,900
未払解約金	413,627,859
未払信託報酬	234,760,881
その他未払費用	1,114,346
(C) 純資産総額(A - B)	40,228,466,687
元本	38,224,326,703
次期繰越損益金	2,004,139,984
(D) 受益権総口数	38,224,326,703口
1万口当り基準価額(C / D)	10,524円

*期首における元本額は47,214,453,287円、当作成期間中における追加設定元本額は361,316,329円、同解約元本額は9,351,442,913円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は10,524円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月21日 至2019年11月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	120,526円
受取利息	338,312
支払利息	△ 217,786
(B) 有価証券売買損益	2,209,219,220
売買益	4,714,751,999
売買損	△2,505,532,779
(C) 信託報酬等	△ 235,903,863
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,973,435,883
(E) 前期繰越損益金	△ 774,458,219
(F) 追加信託差損益金	1,378,527,220
(配当等相当額)	(181,428,605)
(売買損益相当額)	(1,197,098,615)
(G) 合計(D + E + F)	2,577,504,884
(H) 収益分配金	△ 573,364,900
次期繰越損益金(G + H)	2,004,139,984
追加信託差損益金	1,378,527,220
(配当等相当額)	(181,428,605)
(売買損益相当額)	(1,197,098,615)
分配準備積立金	625,612,764

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	96,927円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	222,773,976
(c) 収益調整金	1,378,527,220
(d) 分配準備積立金	976,106,761
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,577,504,884
(f) 分配金	573,364,900
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,004,139,984
(h) 受益権総口数	38,224,326,703口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	150円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド指数 (配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3期末(2017年11月20日)	11,493	150	5.1	13,849	10.0	—	97.6	68,426
4期末(2018年5月21日)	11,575	0	0.7	14,496	4.7	—	99.5	83,648
5期末(2018年11月19日)	11,146	0	△3.7	14,246	△ 1.7	—	99.4	66,537
6期末(2019年5月20日)	11,260	0	1.0	14,712	3.3	—	98.8	55,727
7期末(2019年11月19日)	11,668	150	5.0	15,833	7.6	—	98.5	47,537

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIワールド指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIワールド指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIワールド指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

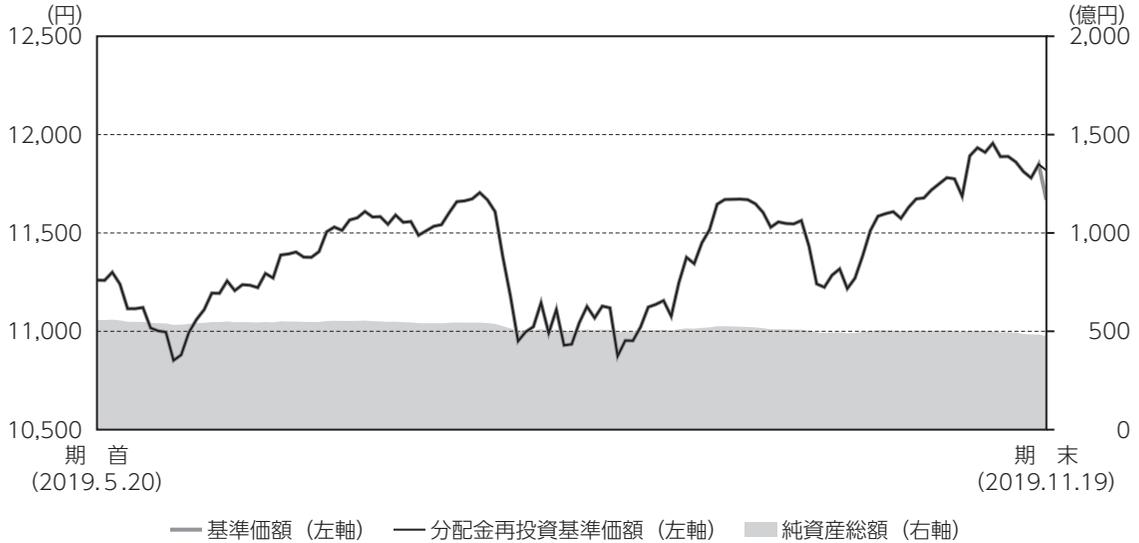
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：11,260円

期末：11,668円（分配金150円）

騰落率：5.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マスターファンドを通じて割安と判断される世界の株式等に投資した結果、主に先進国株式市況および金市況が上昇したことから、基準価額は上昇しました。なお、米ドル円為替相場は円高米ドル安となり、基準価額の下落要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※マスターファンド：ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド

ダイワFEグローバル・バリュー（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		M S C Iワールド指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		公 社 債 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 比	託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2019年 5月20日	円 11,260	% -	14,712	% -	% -		% 98.8
5月末	10,996	△2.3	14,277	△3.0	-		98.3
6月末	11,405	1.3	14,778	0.5	-		99.1
7月末	11,668	3.6	15,164	3.1	-		98.9
8月末	11,123	△1.2	14,421	△2.0	-		99.7
9月末	11,546	2.5	14,945	1.6	-		99.6
10月末	11,775	4.6	15,523	5.5	-		100.1
(期末) 2019年11月19日	11,818	5.0	15,833	7.6	-		98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.21~2019.11.19)

■ 先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました（米ドルベース）。

先進国株式市場は、当作成期首から2019年5月末にかけて、米中関係の緊張が続いたことから下落しました。7月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退する中、FOMC（米国連邦公開市場委員会）での利下げ期待が徐々に高まったことや、2019年4-6月期決算発表の内容が総じて良好だったことなどを好感して上昇しました。10月上旬にかけては、ボックス圏での推移が続きました。当作成期末にかけては、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の後退や米中貿易摩擦への懸念の後退から上昇しました。

■ 金市況

金市況は上昇しました（米ドルベース）。

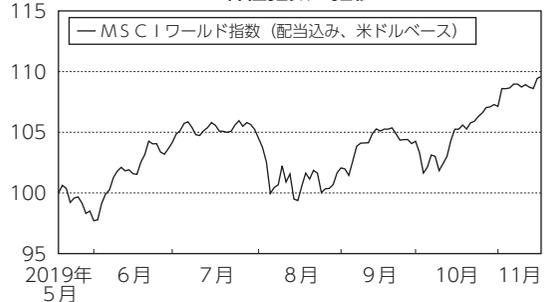
金価格は、当作成期首から2019年8月下旬にかけて、米国とイランの軍事的な緊張の高まりや米中貿易摩擦をめぐる不透明感および世界経済の減速懸念から、安全資産としての需要が高まり、上昇しました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦への懸念の後退から金価格は下落しました。

■ 為替相場

米ドル円為替相場は円高米ドル安となりました。

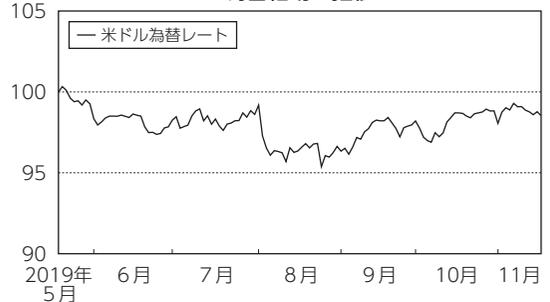
米ドル円為替相場は、当作成期首から2019年8月下旬にかけて、米中貿易摩擦の激化やFOMC（米国連邦公開市場委員会）で利下げが決定されたことから円高となりました。当作成期末にかけては、米中貿易摩擦への懸念の後退に加えて、香港情勢の改善や英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の後退などが投資家心理の改善につながり、円安となりました。

株価指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態では、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行い、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.5.21~2019.11.19)

■当ファンド

当ファンドは、マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。当作成期の運用にあたっては、マスターファンドへの投資比率を高位に維持しました。

■マスターファンド

対象企業の株価が、想定する本源的価値に対し著しく割安であれば投資を行い、割安度が縮小するに従い徐々に売却するという投資行動をとりました。これは、十分に割安な水準で投資を行う方がより安全であると考えているためです。現金比率については、当作成期首は約13%、当作成期末も約13%となり、ほぼ同水準でした。

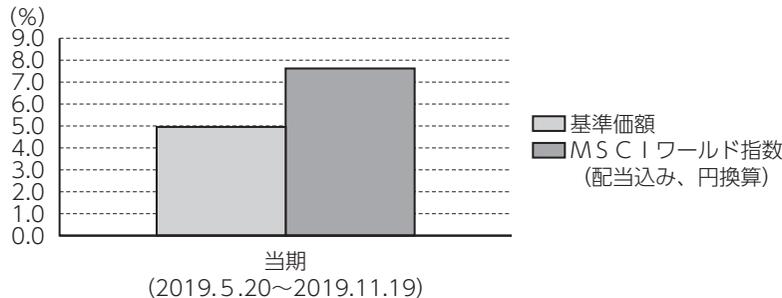
■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は先進国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	2019年5月21日 ～2019年11月19日	
当期分配金（税込み）	(円)	150
対基準価額比率	(%)	1.27
当期の収益	(円)	150
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,667

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.04円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 274.72
(c) 収益調整金	1,269.34
(d) 分配準備積立金	273.39
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,817.51
(f) 分配金	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,667.51

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

マスターファンドとダイワ・マネー・マザーファンドに投資します。通常の状態では、マスターファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■マスターファンド

資産の保全を最優先に投資を行います。また、割安と判断される世界の株式等に投資を行い、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.5.21~2019.11.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.529%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,403円です。
（投 信 会 社）	(15)	(0.136)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(43)	(0.380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	61	0.531	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

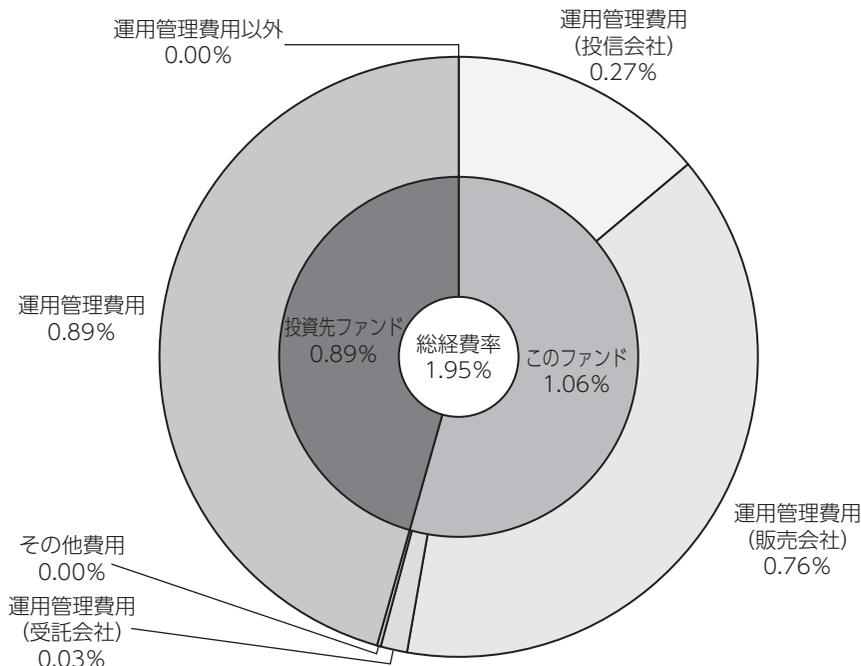
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



総経費率 (①+②+③)	1.95%
①このファンドの費用の比率	1.06%
②投資先ファンドの運用管理費用	0.89%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。
 (注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
 (注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
 (注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
 (注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。
 (注8) 投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■ 損益の状況

当期 自2019年5月21日 至2019年11月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	220,415円
受取利息	422,878
支払利息	△ 202,463
(B) 有価証券売買損益	2,534,097,343
売買益	3,635,644,997
売買損	△1,101,547,654
(C) 信託報酬等	△ 277,348,065
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,256,969,693
(E) 前期繰越損益金	△ 23,547,358
(F) 追加信託差損益金	5,171,752,128
(配当等相当額)	(2,069,927,373)
(売買損益相当額)	(3,101,824,755)
(G) 合計(D + E + F)	7,405,174,463
(H) 収益分配金	△ 611,150,784
次期繰越損益金(G + H)	6,794,023,679
追加信託差損益金	5,171,752,128
(配当等相当額)	(2,069,927,373)
(売買損益相当額)	(3,101,824,755)
分配準備積立金	1,622,271,551

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■ 収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	192,671円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,119,306,793
(c) 収益調整金	5,171,752,128
(d) 分配準備積立金	1,113,922,871
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	7,405,174,463
(f) 分配金	611,150,784
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	6,794,023,679
(h) 受益権総口数	40,743,385,619口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	150円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド

「ダイワFEグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「ファースト・イーグル・グローバル・バリュー・マスター・ファンド」の受益証券（米ドル建）の状況は次の通りです。

（注）2019年11月19日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

貸借対照表

2018年12月31日

資産

投資有価証券評価額（簿価 \$ 3,325,745,010)	\$	3,174,658,564
先渡契約に係る評価益		1,258,559
現金		236,885,587
未収配当金および未収利息		6,025,754
ブローカーからの未収金		4,477,896
前払費用		6,681
資産合計		3,423,313,041

負債

先渡契約に係る評価損		1,613,735
ブローカーに対する未払金		13,056,378
未払管理報酬		2,359,062
未払営業費用		492,964
未払償還金		716,980
負債合計		18,239,119

受益証券保有者持分 \$ 3,405,073,922

受益証券1口当り受益証券保有者持分（発行済受益証券口数 1,883,708.311口） \$ 1,807.64

損益計算書

2018年12月31日までの会計年度

投資収益

受取配当金（海外投資源泉徴収税 \$ 14,966,449控除後）	\$	57,216,179
受取利息（海外投資源泉徴収税 \$ 51,495控除後）		8,346,072
投資収益合計		65,562,251

費用

管理報酬		32,499,011
事務管理報酬		2,969,718
保管報酬		243,027
専門家報酬		82,434
受託会社報酬		27,572
その他		489,367
費用合計		36,311,129

純投資収益

29,251,122

実現損益および評価損益の変動

純実現利益（損失）：

有価証券		158,055,441
先渡契約		11,461,840
外貨	(2,229,543)
純実現利益		167,287,738

評価益（評価損）の純変動：

有価証券		(548,183,902)
先渡契約	(208,786)
外貨	(72,532)
評価損の純変動		(548,465,220)

純実現損益および評価損の変動 **(381,177,482)**

運用による受益証券保有者持分の変動 **\$ (351,926,360)**

組入資産の明細
2018年12月31日現在

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額 (米ドル)
株式	NEWCREST MINING LTD	1,111,477	AUD	17,066,540
株式	CIELO SA	5,209,864	BRL	11,950,123
株式	WHEATON PRECIOUS METALS CORP	1,037,292	CAD	20,258,313
株式	IMPERIAL OIL LTD	733,432	CAD	18,582,928
株式	AGNICO EAGLE MINES LTD	333,015	CAD	13,440,614
株式	FRANCO-NEVADA CORP	169,560	CAD	11,889,817
株式	POWER CORP OF CANADA	654,866	CAD	11,766,674
株式	CANADIAN NATURAL RESOURCES LTD	169,709	CAD	4,094,795
株式	NESTLE SA	521,037	CHF	42,302,119
株式	CIE FINANCIERE RICHEMONT SA	331,467	CHF	21,245,723
株式	PARGESA HOLDING SA	40,228	CHF	2,899,739
株式	ISS A/S	236,580	DKK	6,609,282
株式	DANONE SA	637,059	EUR	44,896,786
株式	GROUPE BRUXELLES LAMBERT SA	448,776	EUR	39,119,203
株式	SANOFI	373,014	EUR	32,335,631
株式	SODEXO SA	255,541	EUR	26,204,356
株式	HEIDELBERGCEMENT AG	356,635	EUR	21,811,845
株式	CIE DE SAINT-GOBAIN	650,012	EUR	21,720,670
株式	LINDE PLC	80,383	EUR	12,760,292
株式	BOUYGUES SA	299,955	EUR	10,770,726
株式	REXEL SA	872,793	EUR	9,300,024
株式	WENDEL SA	76,978	EUR	9,234,283
株式	LEGRAND SA	142,016	EUR	8,021,841
株式	UNILEVER NV	109,939	EUR	5,973,147
株式	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITT	11,986	EUR	3,545,850
株式	ITALMOBILIARE SPA	67,410	EUR	1,419,579
株式	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	1,371,804	GBP	43,712,534
株式	LLOYDS BANKING GROUP PLC	37,232,007	GBP	24,605,893
株式	BERKELEY GROUP HOLDINGS PLC	515,673	GBP	22,866,660
株式	GLAXOSMITHKLINE PLC	1,113,335	GBP	21,160,975
株式	DIAGEO PLC	517,883	GBP	18,449,618
株式	FRESNILLO PLC	1,323,171	GBP	14,504,018
株式	BT GROUP PLC	3,494,832	GBP	10,606,195
株式	CRH PLC	306,642	GBP	8,094,418
株式	WPP PLC	712,914	GBP	7,692,886
株式	HANG LUNG PROPERTIES LTD	9,553,093	HKD	18,202,177
株式	CK ASSET HOLDINGS LTD	2,001,500	HKD	14,646,057
株式	HYSAN DEVELOPMENT CO LTD	1,638,883	HKD	7,796,232
株式	GUOCO GROUP LTD	102,700	HKD	1,304,981
株式	ISRAEL CHEMICALS LTD	432,833	ILS	2,454,017
株式	FANUC CORP	340,070	JPY	51,721,791
株式	SECOM CO LTD	611,910	JPY	50,882,238

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額 (米ドル)
株式	KDDI CORP	1,956,600	JPY	46,842,009
株式	SOMPO HOLDINGS INC	1,315,110	JPY	44,778,893
株式	MITSUBISHI ESTATE CO LTD	2,443,960	JPY	38,564,197
株式	NTT DOCOMO INC	1,269,800	JPY	28,644,501
株式	KEYENCE CORP	49,770	JPY	25,283,460
株式	HIROSE ELECTRIC CO LTD	199,330	JPY	19,586,553
株式	HOYA CORP	280,230	JPY	16,912,745
株式	SMC CORP/JAPAN	53,827	JPY	16,324,159
株式	SHIMANO INC	97,790	JPY	13,847,003
株式	MS&AD INSURANCE GROUP HOLDINGS	458,506	JPY	13,101,964
株式	MITSUBISHI ELECTRIC CORP	1,173,900	JPY	13,029,053
株式	NISSIN FOODS HOLDINGS CO LTD	113,810	JPY	7,164,719
株式	KOMATSU LTD	49,400	JPY	1,066,153
株式	CHOFU SEISAKUSHO CO LTD	37,510	JPY	715,258
株式	KT&G CORP	323,177	KRW	29,398,159
株式	KIA MOTORS CORP	635,926	KRW	19,206,584
株式	HYUNDAI MOBIS CO LTD	77,316	KRW	13,165,478
株式	LOTTE CORP	49,472	KRW	2,336,597
株式	LOTTE CONFECTIONERY CO LTD	8,325	KRW	1,126,613
株式	INDUSTRIAS PENOLES SAB DE CV	313,203	MXN	3,824,083
株式	ORKLA ASA	595,469	NOK	4,685,793
株式	INVESTOR AB	521,611	SEK	22,105,178
株式	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	489,655	SEK	5,430,820
株式	INVESTOR AB	115,648	SEK	4,932,324
株式	BANGKOK BANK PCL	3,367,180	THB	20,993,168
株式	BANGKOK BANK PCL	1,100	THB	6,993
株式	ORACLE CORP	1,762,813	USD	79,591,007
株式	COMCAST CORP	1,793,342	USD	61,063,295
株式	EXXON MOBIL CORP	868,345	USD	59,212,446
株式	SCHLUMBERGER LTD	1,319,372	USD	47,602,942
株式	BANK OF NEW YORK MELLON CORP/T	833,302	USD	39,223,525
株式	BB&T CORP	897,636	USD	38,885,592
株式	JARDINE MATHESON HOLDINGS LTD	558,280	USD	38,845,122
株式	3M CO	201,042	USD	38,306,543
株式	NUTRIEN LTD	802,820	USD	37,732,540
株式	NATIONAL OILWELL VARCO INC	1,449,275	USD	37,246,368
株式	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL IN	542,607	USD	36,224,443
株式	AMERICAN EXPRESS CO	373,946	USD	35,644,533
株式	UNION PACIFIC CORP	251,431	USD	34,755,307
株式	OMNICOM GROUP INC	473,723	USD	34,695,473
株式	COLGATE-PALMOLIVE CO	580,872	USD	34,573,501
株式	DEERE & CO	218,833	USD	32,643,319

ダイワ E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額 (米ドル)
株式	ANTHEM INC	123,250	USD	32,369,148
株式	WR BERKLEY CORP	424,124	USD	31,347,005
株式	MICROSOFT CORP	288,878	USD	29,341,338
株式	US BANCORP	610,608	USD	27,904,786
株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC	91	USD	27,846,000
株式	WILLIS TOWERS WATSON PLC	168,302	USD	25,558,342
株式	CH ROBINSON WORLDWIDE INC	293,669	USD	24,694,626
株式	FLOWSERVE CORP	609,931	USD	23,189,577
株式	TECHNIPFMC PLC	1,113,068	USD	21,793,871
株式	BARRICK GOLD CORP	1,565,531	USD	21,197,290
株式	SYNCHRONY FINANCIAL	832,610	USD	19,533,031
株式	ALLEGHANY CORP	30,933	USD	19,281,158
株式	ANALOG DEVICES INC	209,131	USD	17,949,714
株式	TERADATA CORP	463,461	USD	17,778,364
株式	UNIVERSAL HEALTH SERVICES INC	150,681	USD	17,563,377
株式	TEXAS INSTRUMENTS INC	181,045	USD	17,108,753
株式	CUMMINS INC	123,977	USD	16,568,286
株式	BROWN & BROWN INC	590,065	USD	16,262,191
株式	XILINX INC	179,365	USD	15,276,517
株式	NEWMONT MINING CORP	439,808	USD	15,239,347
株式	CONOCOPHILLIPS	239,836	USD	14,953,775
株式	HCA HEALTHCARE INC	120,084	USD	14,944,454
株式	FACEBOOK INC	111,467	USD	14,612,209
株式	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	123,001	USD	13,937,243
株式	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTU	337,224	USD	12,446,938
株式	DENTSPLY SIRONA INC	326,941	USD	12,165,475
株式	LINDE PLC	77,860	USD	12,149,274
株式	TRAVELERS COS INC/THE	99,043	USD	11,860,399
株式	ALPHABET INC	11,426	USD	11,832,880
株式	GOLDCORP INC	1,159,697	USD	11,365,031
株式	TIFFANY & CO	134,119	USD	10,797,921
株式	H&R BLOCK INC	358,530	USD	9,095,906
株式	SCOTTS MIRACLE-GRO CO/THE	142,697	USD	8,770,158
株式	IPG PHOTONICS CORP	76,512	USD	8,668,044
株式	BOOKING HOLDINGS INC	4,934	USD	8,498,420
株式	UGI CORP	158,460	USD	8,453,841
株式	CINTAS CORP	46,300	USD	7,777,937
株式	CENOVUS ENERGY INC	1,043,138	USD	7,333,260
株式	LIBERTY GLOBAL PLC	342,344	USD	7,065,980
株式	ROYAL GOLD INC	80,757	USD	6,916,837
株式	CINCINNATI FINANCIAL CORP	67,726	USD	5,243,347
株式	NOW INC	432,446	USD	5,033,671
株式	DEVON ENERGY CORP	204,282	USD	4,604,516
株式	GAZPROM PJSC	982,997	USD	4,353,694
株式	ALPHABET INC	4,079	USD	4,262,392

種別	銘柄名	数量	通貨	評価額 (米ドル)
株式	VISTA OUTDOOR INC	222,023	USD	2,519,961
株式	RANDGOLD RESOURCES LTD-ADR	15,747	USD	1,306,578
株式	JARDINE STRATEGIC HOLDINGS LTD	17,100	USD	627,741
株式	SAN JUAN BASIN ROYALTY TRUST	31,333	USD	150,398
リート	WEYERHAEUSER CO	1,989,139	USD	43,482,579
債券	INDONESIA GOVERNMENT 8.25% 07/15/2021	69,613,000,000	IDR	4,907,523
債券	MEX BONOS DESARR FIX RT 6.5% 06/09/2022	1,701,200	MXN	8,124,173
債券	MEX BONOS DESARR FIX RT 6.5% 06/10/2021	1,163,800	MXN	5,652,485
債券	MEX BONOS DESARR FIX RT 5% 12/11/2019	552,209	MXN	2,718,959
債券	MALAYSIA GOVERNMENT 3.659% 10/15/2020	3,056,000	MYR	741,073
債券	POLAND GOVERNMENT BOND 3.25% 07/25/2019	20,332,000	PLN	5,502,166
債券	SINGAPORE GOVERNMENT 3.25% 09/01/2020	14,433,000	SGD	10,823,665
債券	SINGAPORE GOVERNMENT 2.25% 06/01/2021	10,984,000	SGD	8,136,026
債券	TREASURY BILL 0% 01/17/2019	50,000,000	USD	49,952,396
債券	TREASURY BILL 0% 01/24/2019	50,000,000	USD	49,930,257
債券	TREASURY BILL 0% 01/29/2019	50,000,000	USD	49,909,344
債券	TREASURY BILL 0% 02/05/2019	50,000,000	USD	49,887,080
債券	TREASURY BILL 0% 02/12/2019	50,000,000	USD	49,862,408
ファンド	SPDR GOLD SHARES	2,542,163	USD	308,237,264

<補足情報>

当ファンド（ダイワFEグローバル・バリュー（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年11月19日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年5月21日～2019年11月19日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2019年11月19日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（83,131,990千円）の内容です。

国内その他有価証券

	2019年11月19日現在	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,997	% <1.2>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

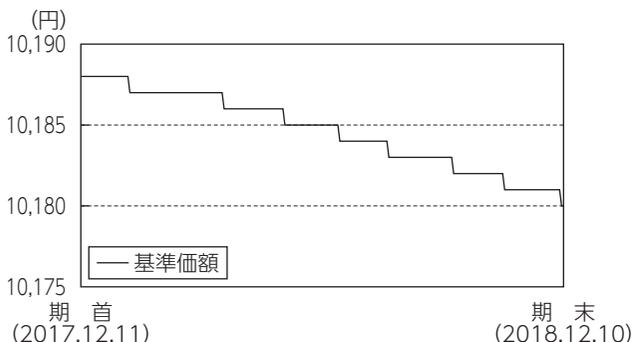
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比 率	
	円	%	%
(期首)2017年12月11日	10,188	-	-
12月末	10,188	0.0	-
2018年 1 月末	10,187	△0.0	-
2 月末	10,187	△0.0	0.5
3 月末	10,186	△0.0	-
4 月末	10,186	△0.0	-
5 月末	10,185	△0.0	-
6 月末	10,184	△0.0	-
7 月末	10,184	△0.0	-
8 月末	10,183	△0.0	-
9 月末	10,182	△0.1	-
10 月末	10,181	△0.1	-
11 月末	10,181	△0.1	-
(期末)2018年12月10日	10,180	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,188円 期末：10,180円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	1 (1)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	890,004	(890,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国内短期社債等	245,999,587	245,999,594 ()

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
757 国庫短期証券 2018/8/13	400,002		
731 国庫短期証券 2018/7/10	280,000		
723 国庫短期証券 2018/3/5	210,001		

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円	%	千円	%
国内短期社債等	999,997	<1.2>		

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円	%	千円	%
コール・ローン等、その他	80,270,040	100.0		
投資信託財産総額	80,270,040	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資産	80,270,040,211円	
コール・ローン等	79,270,042,938	
現先取引(その他有価証券)	999,997,273	
(B) 負債	241,522,286	
未払解約金	240,343,000	
その他未払費用	1,179,286	
(C) 純資産総額(A-B)	80,028,517,925	
元本	78,610,288,449	
次期繰越損益金	1,418,229,476	
(D) 受益権総口数	78,610,288,449口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,180円	

* 期首における元本額は68,390,547,168円、当作成期間中における追加設定元本額は259,276,972,092円、同解約元本額は249,057,230,811円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -A I 新時代- (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 98,069円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 98,069円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/RIC[®]

コモディティ・ファンド5,024,392円、U S 債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、U S 債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード53,768,983円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、堅実バランスファンド -ハジメの一步- 327,110,605円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ3,941,012,171円、ダイワファンダラップ コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド (適格機関投資家専用) 13,743,005,794円、フルベア・マネー・ポートフォリオV 18,757,636,566円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 39,796,042,643円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 1,364,716,363円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSMA専用) 4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ121,376,415円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり) 145,491,182円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジあり) 988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 4,926,018円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース285,029円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース144,570円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース677,850円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ1,747,902円、DCスマート・アロケーション・Dガード4,510,003円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース98,202円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,180円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 53,286,101円
受取利息	18,213
支払利息	△ 53,304,314
(B) その他費用	△ 8,395,849
(C) 当期損益金(A + B)	△ 61,681,950
(D) 前期繰越損益金	1,286,098,991
(E) 解約差損益金	△4,593,187,480
(F) 追加信託差損益金	4,786,999,915
(G) 合計(C + D + E + F)	1,418,229,476
次期繰越損益金(G)	1,418,229,476

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。